

連 健夫

連健夫建築研究室

コラージュで建て主と対話
参加型の住まいづくり



周囲の山々を望む大窓

連さんが設計した住宅は一見変わっている。それはユング心理学のコラージュ療法からヒントを得た設計手法に由来する。打合せの前に、建て主の家族一人ひとりに、古い雑誌やカレンダーなどの写真や絵の中から、気持ちがいい、おもしろいといった心惹かれたものを切り抜いて集め、大きな紙に貼り合わせてひとつの画面を構成してもらおうという方法だ。「建て主の趣味、嗜好がわかりやすい形で見えて、しかも簡単に子どもも参加できるといふメリットもあります。家族それぞれの個性も出ますよ」という。言葉ではなかなか表現しづらい建て主の感性が表れたコラージュから、この家族がどんな生活を求め

ているのかを感じ取り、そこから引き出されたキーワードをもとに模型をつくり、建て主と話し合いながらプランをつくっていく。「家というものは癒されて、元気になる空間でありたいと思います。そのために人の心の深層にある無意識を意識化する作業が、家づくりのプロセスには必要なんです」と話す。しかも建て主も楽しんで設計に参加できるといふのがおもしろい。

連さんは「建て主の思いを建築に変換するのが建築家の仕事」という考えに徹している。実施設計では、建物の基本構造や住み手の健康へ配慮した素材を選び、なるべく設備面は重装備にせずローコストとなるよう心掛けています。

建築家としての自分のデザインスタイルというものに「あまり興味がない」と言うが、強いて挙げれば、伝統素材と工業製品を対比的に用いたデザインが連さんらしさといえる。建て主の思いが連さんのフィルターを通してテーマが明快になり、建て主の「自分だけの家」がで上がる。「住まいは竣工したときが完成ではありません。住み手とともに育っていくってほしい」という願いから、後から建て主が楽しく手を加えていくことができるような余裕も残している。

難しく思われがちな「建築」を一般の人にもわかりやすくなるよう研究活動にも精力的である。「心と対話する建築」が連さんのテーマである。

●私の好きな…

- ・本（作家）／ショートショート、星新一
- ・映画／サンフランシスコ物語
- ・音楽／クラシック、オールディーズ
- ・スポーツ／サッカー、スキー、テニス
- ・街（場所）／地域の文化・個性が感じられる街
- ・絵（画家）／印象派絵画、現代美術
- ・食べ物／刺激の強い料理以外は何でも（胃の手術をしたので）
- ・言葉／癒しと元気

●メッセージ

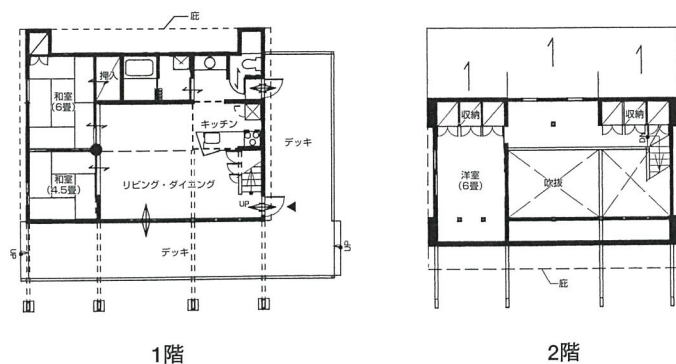
家は住み手が癒され、元気になる空間であって欲しいと思い「心と対話する家づくり」を目指しています。このため、十分なコミュニケーションをするとともに、依頼者の希望やイメージを実現すべく、コラージュ（切り貼り）などを作ってもらい、設計のヒントにしています。特に、健康に配慮した材料の選択と耐久性、コスト、敷地の特徴について留意した設計をしています。このプロセスを経て、採光、通風が十分に得られ、気持ちがよく、住み手の個性が感じられるユニークで魅力的な家が生れます。



ユニークなデザインの外観。右上の建て主が作ったコラージュがもともとなった

豊かな眺望を活かした 木と緑のあふれる住まい 見通しの家（東京都青梅市）

青梅の山々に囲まれた自然豊かな敷地条件を活かすとともに、建て主に作ってもらったコラージュから「見通し、並木道、デッキのくつろぎ、緑の2つの四角形、木質系の空間、和風」などをヒントに設計しました。緑の四角形を外観に反映させるとともに、大梁をデッキの上に架け並木道を表現しました。吹抜けのリビングには眺望の良い大窓を設け、畳の続き間を配しました。建て主、大工とのコラボレーションにより、力強い大黒柱や塗り壁の和室など手づくりの良さが感じられる家が実現しました。



■建て主から 思わずごろりとしたくなる快適な家 Aさん

妻と私がそれぞれ自由に創ったコラージュを手がかりに素敵なデザインを設計した連さん、高い技術と豊富な知識、誠意ある仕事ぶりですばらしい施工をしてくれた三ヶ宮建築さんと職人の方々、皆様のおかげで本当に楽しい家づくりができました。入った瞬間に包まれる木の香り、地場杉の大黒柱、天井のスケール感、雲が流れる大窓など、思わずごろりとしたくなる快適で居心地のよい家です。

■見通しの家

所在地／東京都青梅市
構造・規模／木造2階建て
敷地面積／290㎡
延床面積／85.24㎡
施工／三ヶ宮建築（棟梁：小山利一）
工期／7ヵ月 2002年4月～2002年10月
家族構成／夫婦、子供2人



●むらじ・たけお

1956年京都府生まれ。東京理科大学大学院修了後、建設会社に10年間勤務。91年渡英、AAスクール大学院修了後、同校助手、東ロンドン大学講師を経て、96年帰国し現事務所開設、明治大学兼任講師。